

【記念式典・生徒の感想】

<式典・全体の感想>

- ・1期生の方が校庭の石をがんばって取り除いていた話が印象的でした。
- ・第一部で、石拾いの話をしていたように、小さなことが未来に繋がっていくと思うから、小さなことでも協力していきたいと思った
- ・先輩たちの苦労話や思い出話を聞けて誇りに思え、もっと伊志田が好きになった
- ・たくさんの方々のお話を聞き、伊志田高校の昔の話やどれだけ大切にされてきたのかを知ることが出来たのが印象に残りました。
- ・感謝状の贈呈の話が特に印象に残りました。神奈川県立伊勢原支援学校分教室や成瀬活性化委員会、ローソン伊志田高校前店など、地域の皆さんの温かい支援が紹介され、私たちの活動が多くの人に支えられていることを実感しました。
- ・地域の色々の人の紹介があったので伊志田は地域に支えられ愛されてる学校だと改めて実感しました。
- ・50年という長い年月が経ち、伝統を守りながらも、この50周年という節目をきっかけに、少しずつ新しい考え方へと変わっていくことが大切だと思いました。
- ・50周年は節目でもありながらスタートでもあるので、一期生から受け継がれたこの伊志田を100周年を迎えられるように後輩達にちゃんとした姿勢を示したいと思いました。
- ・この記念式典を通して、たくさんの方が歴史を繋いできて今自分たちがちゃんと学校生活を送れているんだなと実感したのでここまで繋いでくれた方々に感謝して生活していきたいと思いました。そしてこれから入学してくる後輩たちに繋いでいきたいと思いました。

<記念講演の感想(本多氏)>

- ・私はある程度夢があるのですが、上手くいく自身がなく挫折してしまいそうで怖いと思っているのですが、本多さんの話を聞いてゆっくりでいいから夢を掴んでいこうかなと思えました。
- ・何か大きなきっかけがなければ自分のやりたいものややりたいものが見つからないものだと思ってましたが、本多さんのお話を聞いて何か小さなきっかけが自分の将来を決めることもあるとわかりました。
- ・夢はいつからでも遅くないと感じました。わたし自身、今からやっても遅いしまわりに追いつけないという考えを持っていましたが、今回の講演で今までの自分の考え方をかえて、新たに挑戦したいことへ前向きにすすめるようになったと思います。
- ・ひとつのことだけに絞るんじゃなくて色んな事をやってみて自分がやりたいこととか向いていることを仕事にするのが大事というところが今将来のことについて何も決めてないけど遠回りをしても大丈夫と勇気づけられてよかった。

<ZARD・MVの感想>

- ・とても輝いていて、圧倒的スターを感じました。こんなに人々の人気を集めた方も昔は自分と同じような学生だったのかと思うと希望と勇気をもらえます。
- ・伊志田の卒業生であんなに幅広い世代に知られている人は中々いないと思うので、素晴らしい活躍をされていたんだと歌っている姿から感じとることができた。亡くなられてしまっているのはとても悲しい気持ちだが、映像や音として生前の活躍がしっかり残っているので、自分にもできることを探してこれからの生活を過ごしていこうと思った。
- ・前向きな歌詞が多くて自分も前を向いて頑張ろうと思えました。

<志コンテストの感想>

- ・生徒から意見を出し、生徒全員で決めるというとても意義のあるものだったと思います。
- ・一つ一つの作品に制作者の個性が詰まっていて見入ってしまうような出来の作品もいくつかあり、見ているだけだとしても楽しめるイベントの一つではなかったのかなと思います。
- ・志の思いがとても伝わった

<ダンス部・吹奏楽部・全員合唱の感想>

- ・ダンス部のステージ発表では、力強く迫力のある演技と、息の合った美しい動きがとても印象的でした。日々の練習の積み重ねが伝わり、感動しました。
- ・吹奏楽部の祝賀演奏では、力強く美しい音が会場に響き渡り、とても感動しました。部員の皆さんの息の合った演奏から、日頃の練習の成果と音楽への情熱が伝わってきました。
- ・全員で大先輩の坂井泉水さんの「負けないで」を合唱することができて本当に良かったです。団結している感じというか全員の心がつながったように感じて伴奏をされていてとても楽しかったです。
- ・みんなで一緒に歌うということはそうそうないので、一体感が出ていてすごく楽しかったです。
- ・伊志田のみんな一致団結して心がひとつになるような歌声で感動しました。